

令和6年度 子ども大学きたもと

1. 実施体制

子ども大学きたもと	学長	神子 修一（北本市教育委員会教育長）
	副学長	—
子ども大学〇〇実行委員会	実行委員長	—
	実行委員 (関係団体)	—

2. 事業内容

開催回数	4回	開催期間	令和6年7月30日～令和6年8月29日			
参加者数	22名	内訳	小学4年生	10名		
			小学5年生	8名		
			小学6年生	4名		

3. 実施内容

1日目	開催日時	7月30日(火)	
		9:15~11:45	
生き方学	会場	北本市文化センター 第1・2会議室	
	講義名	(子ども大学きたもと入学式) 仲間づくりゲームに挑戦しよう!	
	講師	武蔵丘短期大学 福島邦男 教授	
2日目	開催日時	8月5日(月)	
		10:00~11:45	
ふるさと学	会場	北本市文化センター 第1・2会議室	
	講義名	360度カメラとあそぼう!	
	講師	リコー・サイエンスキャラバン	
			子ども大学きたもと入学式
			360度カメラ

3. 実施内容

3日目	開催日時	8月19日(月)	
		9:30~11:30	
ふるさと学	会場	北本市文化センター 第1・2会議室	 <p style="text-align: center;">お金の大切さ</p>
	講義名	ゲームで学ぼう！ お金の大切さ	
	講師	埼玉りそな銀行 北本支店・桶川支店	
4日目	開催日時	8月29日(木)	
		9:30~11:30	
ふるさと学	会場	北本市文化センター 第1・2会議室	 <p style="text-align: center;">インタビューをやってみよう</p>
	講義名	相手の魅力を引き出すインタビューをやってみよう (子ども大学きたもと修了式)	
	講師	北本市市長公室職員	

4. 参加者の声

<p>参加した子供の声（感想）</p>	<ul style="list-style-type: none">・みんなで協力しながらやると、やる気が上がったり、倍以上に楽しかった。・いろんな人と友達になって笑いがふえて、たのしかったです。・はじめてつけた360度カメラで、部屋の中や外など、いろいろな場所をとって、すごく楽しかったです。リコーのことや、360度カメラのことも知ることができたので、体験してよかったです。・わたしは、お金についてあまり知らなくて、今回お金の大切さをゲームで分かりやすく学ぶことができ、これからの生活で色々と生かそうと思いました。・双六で人生とお金の関わり方や、班でクイズをしたときには、お金についてくわしく知ることができたので、よかったです。・ペアの人とアイスブレイク（雑談）をしたことが、とても楽しかったです。学校では習わないことも教えてくれるので、とてもためになったと思います。
<p>保護者の声（感想）</p>	<ul style="list-style-type: none">・夏休みに様々な学校のお友だちと出会い、様々な活動を体験して、みんなで協力することの大切さを学ぶことができた様に思います。・毎年参加しているが、内容が違うため、子どもがとても楽しそうに参加してよかったです。なかなか体験できないことを教えてくれるので感謝です。・学校とは違う経験が出来て良かった。家に帰って来てからクイズを出してくれたので、子供にわかりやすく説明してくれたのだと思いました。・楽しんで参加していました。長い夏休みの1つの楽しみになっていたと思います。特に3回目のお金の勉強は、とても興味深いためになったと思います。・3日目は「人生ゲール」を使ってお金をどういするか、子供なりの目線で他の人と話も出来て楽しい様子を帰宅後に聞く事が出来ました。